

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会生涯学習文化課	■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	青少年鑑賞事業補助金		
■評価事業コード	400300 - 083	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進	
	■施策	01 芸術文化活動の推進	
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の概要	児童生徒が豊かな感受性を育み社会性、協調性を学んでいくこと。青少年鑑賞事業補助金1,800,000円、市内小学生の芸術鑑賞及び芸術体験機会の提供(実施主体 北上市文化創造 演目 オペラシアターこんにやく座「森は生きている」)		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校3,4年生		鑑賞人数 児童 1,815人 引率教諭 88人□ 一般鑑賞者 214人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	2,592	2,850	1,800	1,800	
人件費					
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,592	2,850	1,800	1,800	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	鑑賞会参加小学校率	1	1	1	1	市内小学校の3、4年生を対象とした鑑賞事業市内全小学校が参加
02	3、4年生の鑑賞会参加者率	0.9736			0.9850	市内小学校の3,4年生の児童参加率H19:参加有料1,906人(2,096)/在籍1,970人、H20-参加有料1,875人(2,039)人/在籍1,930人 H21 鑑賞1,887人/在籍1938人 H22 鑑賞1,936人

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

03	鑑賞会参加率				鑑賞会参加者/市内小学校児童在籍数
04	参加率1%当りコスト				

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

市内小学校3・4年生に芸術鑑賞及び体験の機会を提供することができた。

問題点・課題等

北上市文化創造が実施している各小学校との日程調整。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明